

第44期 (2021年3月期) 第1四半期 ビジネスレポート

2020年4月1日 ▶▶▶ 2020年6月30日

AND 株式会社 **エーアンド・デイ**

東京証券取引所市場第一部上場 証券コード：7745

AND
Discover Precision

トップメッセージ

Top Message



代表取締役
執行役員社長 森島 泰信

2021年3月期
連結業績予想▶

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
第44期第1四半期連結累計期間の事業概況につきましてご報告いたします。
当第1四半期は、国内外において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によって、様々な形での経済活動の制限や感染拡大第二波への懸念があるなかで推移しました。
こうした状況に対し、当社グループは、テレワークによる業務の推進等、取引先関係者や従業員の健康・安全に配慮しつつ事業に取り組んでまいりました。また、減収が見込まれるなか、一部の国では止むを得ず人員整理や勤務日数の削減等の措置を行い、営業活動や開発投資に係るコストについても効率的な使用に努めて事業を進めております。
なお、2020年5月に公表いたしました「2020年3月期決算短信」では、2021年3月期業績予想の開示を差し控えていただきましたが、今回、当第1四半期連結会計期間の業績が確定したこと、また日本をはじめ世界各国においても新型コロナウイルスとの共存を前提に経済活動が再開されていることを踏まえ、業績の見通しを下記のとおり開示いたしました。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
43,700百万円	1,130百万円	1,070百万円	560百万円	27.15円

今後の見通しにつきましては、日本、海外ともに、eコマースの販売チャネルを中心としたテレメディシンや家庭向け健康機器の需要が見込める一方、企業や医療機関、研究機関等の設備投資需要は冷え込むものと予測しています。

計測・計量機器事業では、DSPシステム・計量器は特に国内市場において苦戦が見込まれますが、テレワーク等の手段も併用してユーザーとのコミュニケーションを図り、ニーズに応えるよう努めてまいります。また、半導体関連は、連結子会社である株式会社ホロンと当社のシナジー効果を発揮し、当面好況と思われる半導体市場に対して業績の拡大を目指してまいります。

医療・健康機器事業では、医療用の計量器や血圧計は、医療現場の状況が逼迫していることから当面の設備導入需要が減退しており、この状況がもうしばらく続く想定しています。家庭向けの健康機器は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、テレメディシンや家庭向けの血圧計、非接触型の体温計等へのニーズが高まっていることから、当面好調に推移する予想です。

株主の皆様には、当社グループに変わらぬご愛顧、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

財務ハイライト(連結)

■ 通期
■ 第1四半期累計

Financial highlights

■ 売上高

単位：百万円



■ 経常利益

単位：百万円



■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

単位：百万円



■ 財務状況

単位：百万円

〈第43期〉期末 2020年3月31日現在
〈第44期〉第1四半期 2020年6月30日現在



■ 1株当たり純資産

単位：円



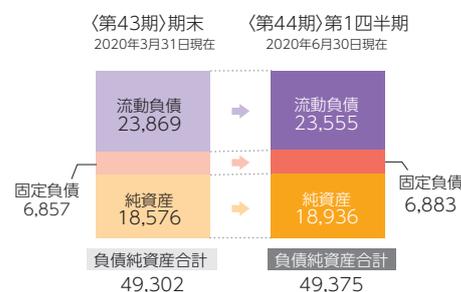
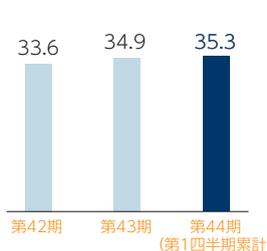
■ 1株当たり四半期(当期)純利益

単位：円



■ 自己資本比率

単位：%

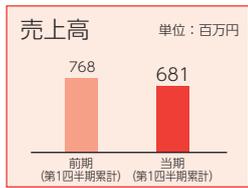


医療・健康機器事業 41.8%

計測・計量機器事業 58.2%

医療機器 7.0%

計測機器 4.0%



前期の海外における特需がなくなったことにより売上減少。



引張圧縮試験機、物性試験機ともに苦戦し、売上が減少。

健康機器 34.8%

計量機器 33.9%



米国向けの家庭用血圧計は好調を維持するも、国内およびロシア等で売上減少。



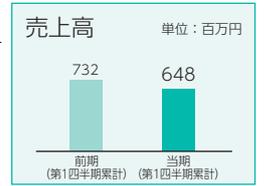
新型コロナウイルス感染拡大の影響で、国内外ともに売上が減少したが、海外での人員削減や全社的な経費削減により利益は増加。

半導体関連 13.7%

DSP機器 6.6%



前期に引き続き子会社である株式会社ホロンの扱う半導体機器関連の売上好調。



パワーレインベンチ、カセンサー等一部の品目は好調だったものの、一般的には企業の設備投資抑制の影響で売上減少。

A&Dトピックス

車載システムソフトウェア開発用シミュレーターの共同開発で株式会社ユビキタスAIコーポレーションと業務提携

当社は、株式会社ユビキタスAIコーポレーションと車載システムソフトウェア開発用シミュレーターの共同開発ならびに販売に関する業務提携で合意いたしました。2021年4月の販売を目指し、個別の車載システム開発環境に合わせて最適化できるPCベースの車載システムソフトウェア開発用シミュレーター (SILS) の開発に取り組んでまいります。

ユビキタスAIコーポレーション
車載向けソフトウェア製品の取り扱い
 ・ソフトウェア開発向け検証ツール
 ・ソフトウェア品質向上支援ツール
 ・各種OS・ミドルウェア製品
30年を超える販売サポート実績

イー・アンド・ディ
車載向けハードウェア製品の取り扱い
 ・自動車関連の試験ソフトウェアiTest
 ・実ECU検証のHILS製品
 ・さまざまな計測・制御システム
高度な電子計測機器を提供

実機を使用せずPCで完結したソフトウェアシミュレーション

SILS (Software In the Loop Simulator : 本製品)

ハードウェアが存在しない早期フェーズでの検証着手
 ソフトウェアのみで構成され検証工程のコストを低減
 開発様式の多様化(リモート)に応じた、1人1台の利用環境

